様式第46(第55条関係)

主任技術者選任又は解任届出書

年　　月　　日

関東東北産業保安監督部長　殿

〒　　　－

住所

氏名 (名称及び代表者の氏名)

次のとおり主任技術者の選任又は解任をしたので、電気事業法第43条第3項の規定により届け出ます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 主任技術者を選任又は解任した事業場の名称及び所在地 | |  |
| 選任した主任技術者 | 氏名及び生年月日 |  |
| 住所 |  |
| 主任技術者免状の種類及び番号 |  |
| 主任技術者が主任技術者の職務以外の職務を行っているときは、その職務の内容 |  |
| 主任技術者の監督に係る電気  工作物の概要 |  |
| 選任年月日 |  |
| 解任した主任技術者 | 氏名及び生年月日 |  |
| 住所 |  |
| 主任技術者免状の種類及び番号 |  |
| 解任年月日 |  |

備考

1　法附則第7項又は第8項の規定により法第44条第1項の主任技術者免状の交付を受けている者とみなされた者に係る場合は、その旨を主任技術者免状の種類及び番号の欄に記載すること。

2　届出の内容が選任又は解任に限られるときは、それぞれ解任した主任技術者又は選任した主任技術者の欄を斜線により削除すること。

3　用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

【記載例】

主任技術者選任又は解任届出書

必ず提出日を記載して下さい。提出は、選任・解任日以降の日付としてください。

令和○年○月○日

関東東北産業保安監督部長　殿

〒000-0000

住所　○○県○○市○○町○番地○

氏名　○○○○株式会社

みなし設置者が手続きを行う場合には、みなし設置者であることが分かるように本来設置者の下欄に（みなし設置者）と記載してください。

　　　代表取締役　○○ ○○

(法人番号　0000000000000)

(みなし設置者)

〒000-0000

住所　XX県XX市XX町第X地割X

氏名　株式会社XXXX

　　　代表取締役　XX XX

(法人番号　0000000000000)

次のとおり主任技術者の選任又は解任をしたので、電気事業法第43条第3項の規定により届け出ます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 主任技術者を選任又は解任した事業場の名称及び所在地  発電所の名称・住所を記入 | | ○○○○太陽光発電所  (〒000-0000)  ○○県○○郡○○村○○字○○他 ○筆 |
| 選任した主任技術者  主任技術者の自宅の住所を記入  主任技術者の所属、常時勤務場所により、適宜記入。右記記載例を参照のこと | 氏名及び生年月日 | ○○ ○○　昭和○年○月○日 |
| 住所 | (〒000-0000)○○県○○郡○○町○○番地　○○アパート○号室 |
| 主任技術者免状の種類及び番号 | 第1種電気主任技術者　00-E0000 |
| 主任技術者が主任技術者の職務以外の職務を行っているときは、その職務の内容 | 1. 当人は(設置者名)の従業員であり、本発電所事務所に常時勤務し、保安業務に当たる。 2. 当人は(保守管理業者名)の従業員であり、保守管理契約に従い、発電所管理事務所に常時勤務し、保安業務に当たる。 |
| 主任技術者の監督に係る電気  発電所名称、出力、連系電圧など、発電所が特定できる情報を記入  工作物の概要 | ○○○○太陽光発電所  発電所出力 20000kW  連系電圧　154kV |
| 選任年月日 | 令和○年○月○日 |
| 解任した主任技術者 | 氏名及び生年月日 | ○○ ○○　昭和○年○月○日 |
| 住所 | (〒000-0000)○○県○○郡○○町○○番地  選任(解任)のみの場合は、該当しない欄を斜線で削る(黒線でよい) |
| 主任技術者免状の種類及び番号 | 第2種電気主任技術者　00-E0000 |
| 解任年月日 | 令和○年○月○日 |

※ 1枚に収まらない場合は、両面印刷で構いません。

(添付書類)

　上記の届出書に加え、次の書類を添付してください。

①主任技術者を設置者以外の者(自家用電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安の監督に係る業務の委託を受けている者)から選任する場合については、当該**業務委託契約書の写し**

※「主任技術者制度の解釈及び運用」1.(1)①のイロハが明記されていることを確認いたします。

②みなし設置者が手続きを行う場合については、上記に加えて、**設置者とみなし設置者が交わした契約書の写し**

　　※「主任技術者制度の解釈及び運用」1.(2)に定める電気事業法第39条第1項の義務を果たすことが明記されていることを確認いたします。

③当事業場(監督に係る発電所)に主任技術者が常勤しない場合、又は発電所と管理事業場が離れている場合には、**執務に関する説明書**

主任技術者の執務に関する説明書　［以下は記載例］

1. 主任技術者の常時勤務※する事業場の名称、所在地及び業務内容

名　　称　　　●×発電所　監視事務所

　　　(〒○○○－○○○○)　○○県○○市○○町○○番地

業務内容　　　●×発電所の監視業務

※1日8時間・週5日程度勤務する場所

1. 執務に関する説明
2. 常時勤務する事業場から当事業場までの距離、交通機関及び所要時間

距　　離 キロメートル

交通機関

所要時間 分

1. 自宅から当事業場までの距離、交通機関及び所要時間

距　　離 キロメートル

交通機関

所要時間 分

1. 当事業場における執務回数及び時間

例）設置改造等の工事期間中は毎週1回以上、その他の場合は毎月1回以上当該事業場に出向いて執務点検する。

事故発生、官庁検査その他必要ある場合は随時執務する。

1. 主任技術者との連絡担当者

主任技術者不在中は、当事業場の（役職又は所属）（連絡担当者氏名）が、電気設備の保守にあたり、連絡責任者として主任技術者との連絡にあたる。